

【今週の注目疾患】

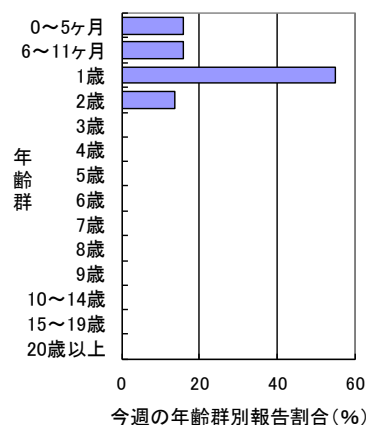
RSウイルス感染症

2015年35週の県全体の定点当たり報告数は、34週の0.14から大きく増加し0.38となった。例年年末にかけて増加し、新生児・乳幼児や免疫不全者は重症化しやすいため、今後の流行状況に注意が必要である。

2015年35週の保健所別定点当たり報告数は、16保健所中8保健所管内で増加し、船橋市(1.11)、習志野(0.80)、長生(0.75)、市川(0.67)、松戸(0.63)、山武(0.50)が多い。

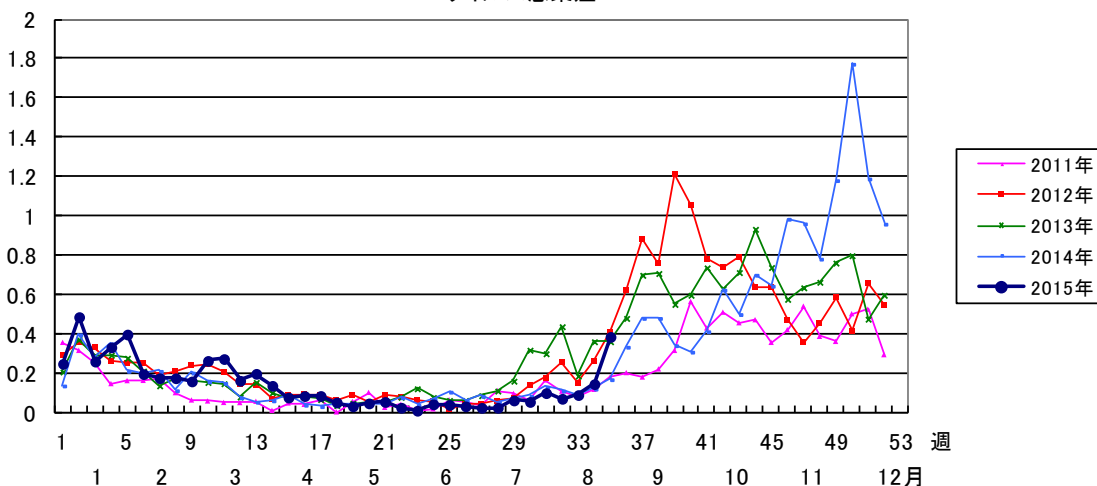
2015年35週に報告された51例の性別は、男性30例(58.8%)、女性21例(41.2%)で、年齢群別では、全例2歳以下で、1歳が最も多く28例(54.9%)だった。

RSウイルス感染症



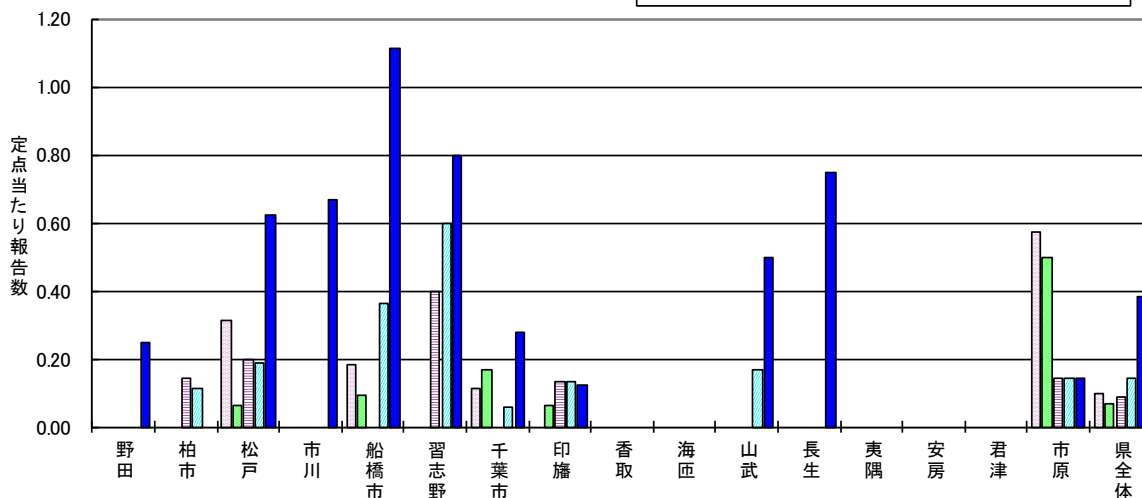
定点当たり報告数

RSウイルス感染症



RSウイルス感染症

第31週 第32週 第33週 第34週 第35週



資料

1) 病原微生物検出情報 (IASR) Vol. 35 No. 6 (No.412) <特集>RSウイルス感染症

URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-vol35/4735-iasr-412.html>